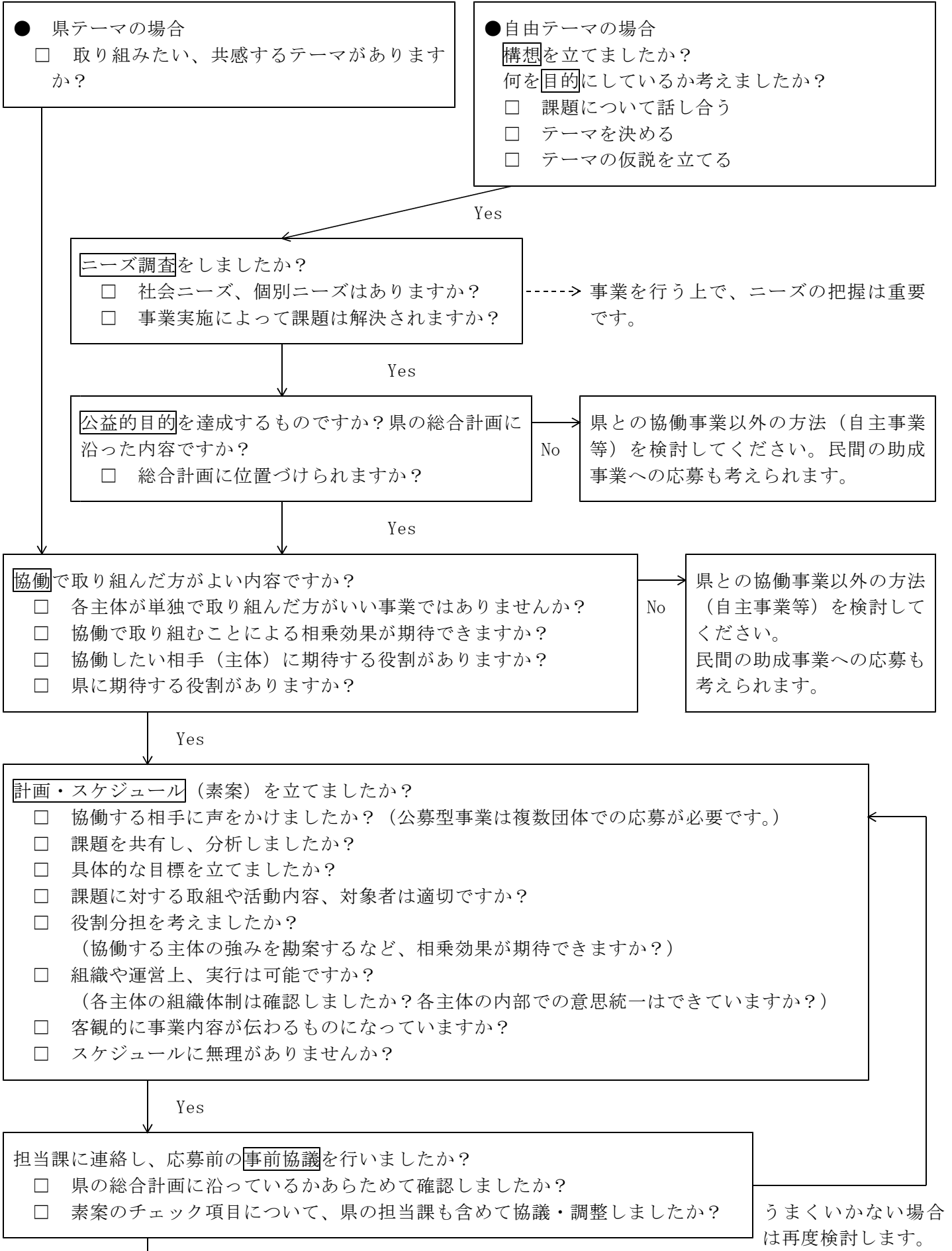


協働事業を行う上での確認事項



● 県テーマの場合

- 取り組みたい、共感するテーマがありますか？

● 自由テーマの場合

- **構想**を立てましたか？
- 何を**目的**にしているか考えましたか？
- 課題について話し合う
- テーマを決める
- テーマの仮説を立てる

Yes

ニーズ調査をしましたか？

- 社会ニーズ、個別ニーズはありますか？
- 事業実施によって課題は解決されますか？

-----> 事業を行う上で、ニーズの把握は重要です。

Yes

公益的目的を達成するものですか？県の総合計画に沿った内容ですか？

- 総合計画に位置づけられますか？

No

県との協働事業以外の方法（自主事業等）を検討してください。民間の助成事業への応募も考えられます。

Yes

協働で取り組んだ方がよい内容ですか？

- 各主体が単独で取り組んだ方がよい事業ではありませんか？
- 協働で取り組むことによる相乗効果が期待できますか？
- 協働したい相手（主体）に期待する役割がありますか？
- 県に期待する役割がありますか？

No

県との協働事業以外の方法（自主事業等）を検討してください。民間の助成事業への応募も考えられます。

Yes

計画・スケジュール（素案）を立てましたか？

- 協働する相手に声をかけましたか？（公募型事業は複数団体での応募が必要です。）
- 課題を共有し、分析しましたか？
- 具体的な目標を立てましたか？
- 課題に対する取組や活動内容、対象者は適切ですか？
- 役割分担を考えましたか？
（協働する主体の強みを勘案するなど、相乗効果が期待できますか？）
- 組織や運営上、実行は可能ですか？
（各主体の組織体制は確認しましたか？各主体の内部での意思統一はできていますか？）
- 客観的に事業内容が伝わるものになっていますか？
- スケジュールに無理がありませんか？

Yes

担当課に連絡し、応募前の**事前協議**を行いましたか？

- 県の総合計画に沿っているかあらためて確認しましたか？
- 素案のチェック項目について、県の担当課も含めて協議・調整しましたか？

うまくいかない場合は再度検討します。

